

今時期が一番大変で楽しいです。

田んぼの準備が始まりました。やることは山積みで、今日は雨で一休をねんですが、気はあせるとばかり、まだ日はあるけど、あーという向です。

しかし、どんなに心労や肉体疲労があろうとも、お米作りは楽しい!! 今までは、偉大な「田んぼやこまる」と言えども、準備は、埼玉の友人たちのお力添えで、出来る時だけ参加する、という甘えたおとなたのてですが、自分でやり始めると今年で3度目の米作り、何をどうしていいのやらやみくもだった昨年よりは、少しは体力も知恵もついたかな? というところですが、実際は先輩農家さんにも聞きまくり。これでも、村の重鎮たちは、嫌な顔一つせず丁寧に教えてくれた。そのかわり、通りすがりに、僕を見つけたら一言二言からかっせが「ハハハ」と笑って去っていく。素直に農村部では、50才をすぎても、まだ若い人はええわ、若い人はこれくらいな方がいい、と言った。若者の部類に入る。だから、いつまでも新人で居られるのだ。農業は、せったには若いうちからやる方がいいと気づいた。

